

第 1 2 章 苦情处理

1. 苦情件数の種類別推移

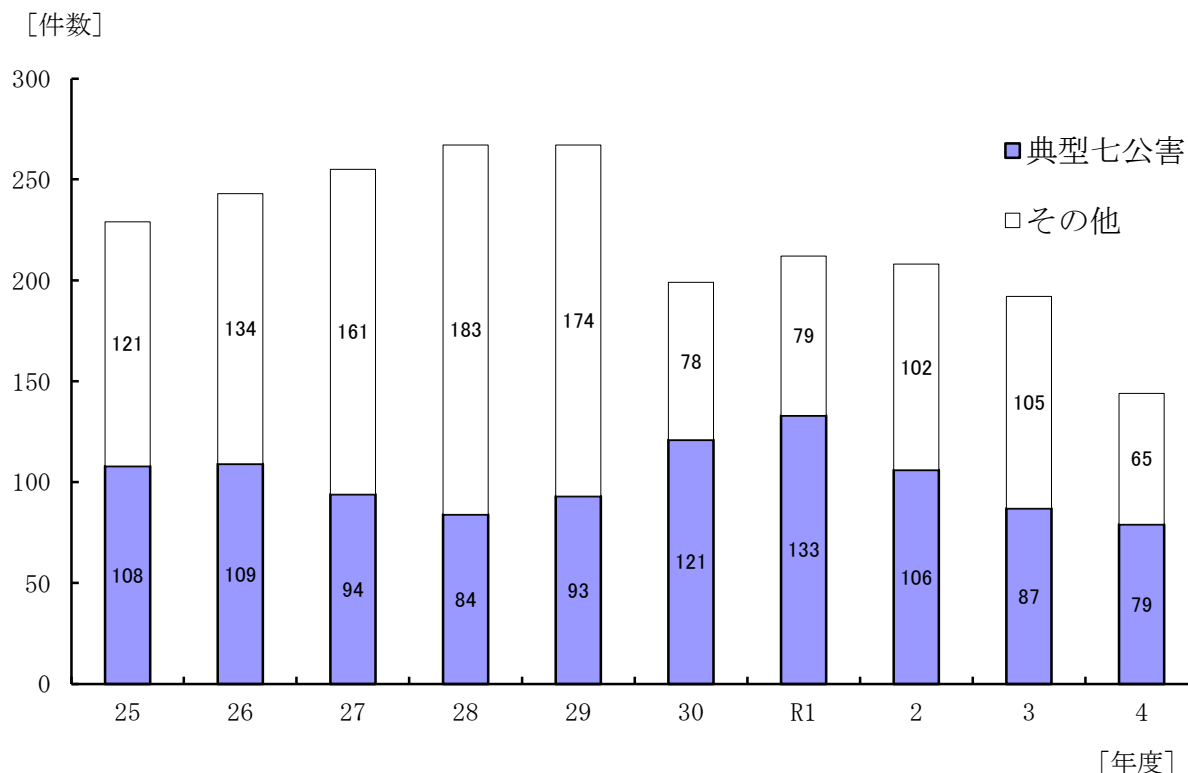
令和4年度に本市に寄せられた公害に関する苦情件数は144件で、年度別公害苦情件数の推移は下表のとおりである。

典型7公害の苦情件数は、令和元年度以降減少している。また、廃棄物の不法投棄や雑草の繁茂に関するものなどの典型7公害以外の苦情件数も、前年度に比べ40件減少した。

年度 種別		H25	26	27	28	29	30	R1	2	3	4
典型七公害	大気汚染	63	50	58	41	59	53	79	57	48	44
	水質汚濁	20	14	18	11	9	31	16	5	5	8
	土壌汚染	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	騒音	12	21	12	18	18	22	20	28	18	15
	振動	1	0	0	1	1	1	2	2	4	1
	悪臭	12	24	6	13	6	14	16	14	12	11
計		108	109	94	84	93	121	133	106	87	79
その他		121	134	161	183	174	78	79	102	105	65
合計		229	243	255	267	267	199	212	208	192	144

(備考) 地盤沈下に関する苦情は、近年申し立てられていない。

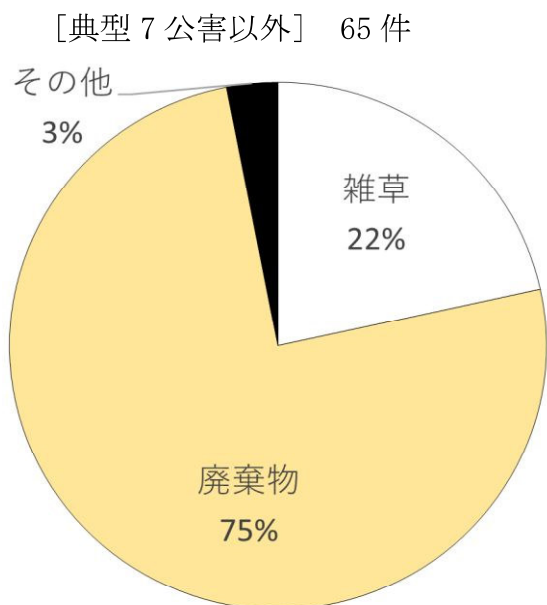
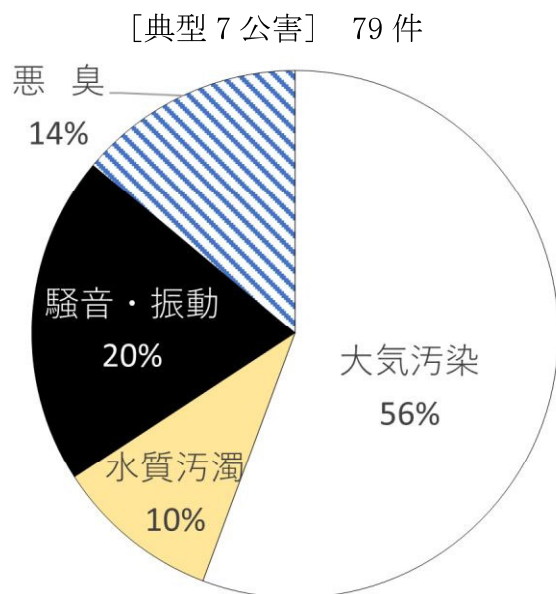
【苦情件数の推移】



2. 苦情件数の種類別構成

公害苦情は、典型7公害と呼ばれるものと、それ以外に大別できる。

令和4年度に寄せられた苦情のうち、典型7公害とそれ以外の内訳をそれぞれグラフに示した。典型7公害のうち56%が大気汚染に関するものであり、典型7公害以外では75%が廃棄物に関するものであった。



【苦情件数の種別構成】

発生源 種類別		農	漁	鉱	建	製	電	運	卸	サ	公	その他								合
		業	業	業	業	業	気・ガス・水道業	輸・通信業	売・小売業・飲食業	ービス業	務	公	家	事	道	空	神	そ	不	
典型 七公 害	大気汚染	7			1	6	1						23					1	5	44
	水質汚濁					3							2					1	2	8
	騒音振動				4	2		2	4	1			3							16
	悪臭	1				5							3						2	11
	小計	8			5	16	1	2	4	1			31					2	9	79
七公 害以 外	雑草										1		10					2	1	14
	廃棄物	3			6	1				2			30					1	6	49
	その他									2										2
	小計	3			6	1				4	1		40					3	7	65
合計		11			11	17	1	2	4	5	1		71					5	16	144

3. 典型7公害に係る月別受理件数

令和4年度の典型7公害の苦情件数は、令和3年度より8件減少した。

月別受理件数の内訳は、下表のとおりであり、大気汚染に関しては、一般家庭での野焼きに関する苦情が多く寄せられている。

典型7公害苦情月別受理件数（令和4年度）

種類 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
大気汚染	1	2	3	4	4	4	7	5	7	1	3	3	44
水質汚濁	1	1	2	1	1				1		1		8
騒音振動	1	2		3	3	1			1		3	2	16
悪臭	1	3	1	1		1	1		1	1		1	11
合 計	4	8	6	9	8	6	8	5	10	2	7	6	79

※令和4年度は、土壌汚染及び地盤沈下に関する苦情はなかった。

[件数]

